

古田総領事より御挨拶

在ハバロフスク日本国総領事館ホームページへようこそ。

本年5月に在ハバロフスク日本国総領事として着任した古田恵子（ふるたけいこ）です。私は、2001年から2005年にもここで働いていました。これまで沢山のロシアの街を訪れたことがありますが、ハバロフスクはロシアで一番好きな街です。誠実で、気持ちよく一緒に働くことの出来る人たちが住んでいる、この懐かしいハバロフスクに総領事として働くために戻って来ることが出来て、大変嬉しく思っています。まして、多くの方が私のことを覚えていてくれ、歓迎してくれたことにとっても感激しています。



また、当館は、ハバロフスク地方のみならず、ユダヤ自治州、アムール州、サハ共和国（ヤクーチャ）、ザバイカル地方、ブリヤート共和国及びイルクーツク州を管轄しています。以前、勤務していた際に訪れた時もそうであったように、今でもこれらの地は日本についての関心が高く、日本との関係発展にも強い関心を持ち続けてくれていると聞いて、とても心強く感じています。近い将来、それぞれに特色のある、すべての地を再訪して、その地の様々な関係者と日本との関係促進の方策等について話し合うことをとても楽しみにしています。

現在は、コロナウィルスの流行のために日本との間の自由な行き来が制限されており、ビジネスや観光の分野はもとより、文化・学術交流、青年交流、姉妹都市交流、親族・友人訪問など様々な分野で国境を越えて人と人とが直接会うことが妨げられ、難しい状況が続いています。しかし、それでも、コロナウィルスの流行に負けずに、インターネットなどの様々な方法を用いて日本と極東・東シベリア地域との絆は途切れることなく、幅広い分野での友好的な関係が続いており、また、どんな状況下でも、相互理解と信頼関係を促進し、日本と極東・東シベリア地域との伝統的な友好関係をさらに深化させていくことが当館の役目と考えています。

また、同時にこの広い極東・東シベリア地域において在住、旅行を問わず、日本人の皆様が、安全に暮らし、旅をして、また安定的にビジネスを発展させられるように最大限の支援を行うことも当館の重要な役目です。

こうした役目を全うするために最大限の力を尽くしたいと考えています。また、そのために皆様と一緒に協力していきたいと考えています。皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

令和3年6月

在ハバロフスク日本国総領事

古田 恵子